

話題レポート

地域包括支援センター大信サブセンター

7月9日、最適な高齢者支援を行うため、高齢者に身近な総合相談窓口として、同センターの開所式が行われました。

地域包括支援センターは、保健師・社会福祉士・ケアマネージャーが専門知識をいかし、高齢者の生活上の悩みや相談に応じます。サブセンターの設置により、これまで以上にきめ細やかなサポートが受けられる環境が整いました。



(仮称)白河市民オーケストラ(プレ組織)

6月27日、同オーケストラ(プレ組織)の発足式が、白一小体育館で行われました。市の文化芸術を振興するため、令和3年5月の設立を目指しています。

小学生から高校生までと一般の参加者、計84人から編成されるオーケストラで、今年度は、11月に予定している「しらかわ音楽の祭典第1部」で演奏することを目標に、練習などの活動を行います。



東北映像フェスティバル2020
映像コンテストで優秀賞に選ばれました

ふくしま県南観光推進協議会が制作した、県南9市町村を舞台としたプロモーション動画が、(一社)東北映像製作社協会が主催する同コンテストにおいて、PRキャンペーン部門の優秀賞に選ばれました。

コミカルなドラマ仕立てで、しらかわエリアの観光スポットを紹介していく構成や演出などが評価されました。



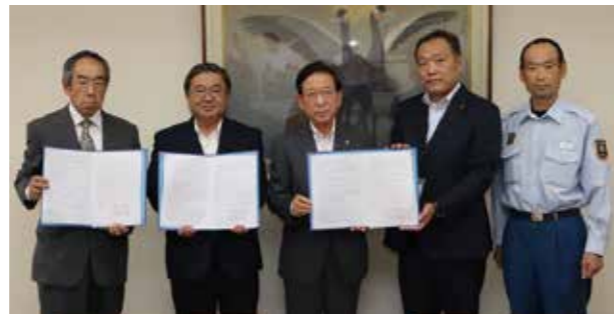
プロモーション動画は、市公式YouTubeチャンネルからも配信しています



災害時における無人航空機による
情報収集活動に関する協定

6月30日、白河地方広域市町村圏整備組合は、(株)佐久間組(白河市)、(株)藤建技術設計センター(棚倉町)、(株)TMR(矢吹町)の3社と、それぞれ同協定を締結しました。

災害発生時、同協定に基づく消防からの要請を受けて、業者がドローンによる情報収集を行います。提供された情報により、災害の状況をいち早く把握し、消火や救助などの対応を迅速に行うことが期待されます。



▲(左から) (株)藤建技術設計センター 近藤松一社長、(株)佐久間組 佐久間哲男社長、(株)TMR 高橋秀夫社長

国勢調査の回答はかんたん便利なインターネットで

どうやってインターネットで回答するの？

1 アクセスする
ご自宅に調査書類が届いたら、回答サイトにアクセスします。
回答サイトへアクセス!! / 国勢調査オンライン <https://www.e-kokusei.go.jp/>

2 ログインする
調査書類のなかの『インターネット回答利用ガイド』に記載されている「ログインID」と「アクセスキー」でログインします。
ログインID (Login ID) (8桁)
アクセスキー (Access Key) (4桁)

3 回答する
画面の案内にそって、国勢調査に回答します。最後にパスワードを設定し、送信します。

※最後に設定するパスワードは入力したデータを修正する際に使いますので、メモしておくなど忘れないようにしてください。

インターネット回答、試してみました

インターネット回答を試していただき、感想を聞きました。

■【20代 女性】スマホから回答しました。15分程度で終わりました。紙の調査票で回答するときのポストに投函する手間が省けて便利です。

■【70代 男性】初めてインターネットで挑戦してみました。子どもや孫に聞きながら、25分ほどできました。送信できたときは気持ちが晴れ晴れとしました。

■【30代 男性】20分程度で回答できました。紙の調査票に記入するより簡単でした。